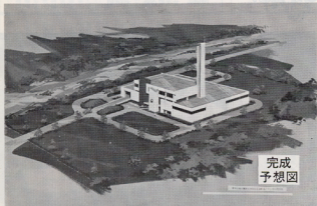


し尿処理場建設スタート

来年5月の落成をめざし



完成
予想図

〔L〕 屎処理場の建設計画については、広報三月号でお知らせしましたように、去る二月二日、富岡・甘楽・妙義衛生施設組合と富岡市側反対同盟との間で公害防止協定と環境整備協定が成立し、調印がとり行われました。

反対同盟ではこれを契機に、「公害反対・環境整備賛成同盟会」とその名称を改め、その後、組合との間でこれら二協定を誠実に履行するために、処理場の設計等について協議が重ねられてきました。このほどようやく、起工式の運びとなりました。

起工式は六月四日、建設予定地で、地元副委員長や三市町の関係者約二百人が参加して行われ、式典に出席した人たちは、これまでの多くの清流とうよ、衛生を深く反省しながら、この施設が文字



通り公害のない全国に誇れるような立派な処理場として建設され、この施設を通して、この地域住民のより文化的な生活が営まれることを期待し、起工を喜び合いました。

なお、処理場本体工事は、九億七千万円で久保田機工株式会社と契約され、来年五月末日完成をめざして工事が進められます。

◆みな完成施設に思いをはせる
—起工式—